

| | | | | | | | |
|---|--|------|------|------|--------------|-----|----|
| 科目区分 | 専門分野 | 履修学年 | 2年後期 | 単位数 | 2 | 時間数 | 45 |
| 科目名 | 老年看護方法 I | | | 担当教員 | 外部講師 専任教員 | | |
| 使用 テキスト | 1)メディカ出版 老年看護学 ②高齢者看護の実践 | | | | | | |
| テキスト 以外の教 材・参考書 等 | 1) クリエイツかもがわ 私は誰になっていくの?アルツハイマー病者からみた世界 ク リスティーン・ボーデン著 2) メディカ出版 高齢者看護すぐに実践トータルナビ:成人看護とはここがちがう!お さえておきたい身体機能の変化と慢性疾患 岡本充子,西山みどり編著 | | | | | | |
| 授業の概要及び到達目標 | | | | | | | |
| <p><u>授業の概要</u></p> <p>今日日本の高齢化はますます進み超高齢社会となっている。このような社会において高齢者看護では、高齢者自身が生きてきた背景や価値観を尊重する姿勢を持ち、より健康なあるいは疾患とともによりよく生きる,そしてその人らしく最後まで尊厳を保った生活を送れるよう多様な看護を提供する必要がある。また高齢者を支える生活の場は自宅・医療機関だけでなく社会福祉施設などがあり、地域の多様なケア施設,地域包括ケアなどの様々なケアサービスもふまえ、様々な場における看護について学ぶ。</p> <p><u>到達目標</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 加齢に伴っておこる生活上の変化をアセスメントし、より健康的な生活のためのセルフケア支援方法を説明できる。 2. 認知症,高齢者のうつ病,せん妄の病態生理・治療・看護について説明できる。 3. 治療を受ける高齢者の看護について説明できる。 4. 高齢者の終末期看護について説明できる。 | | | | | | | |
| 評価方法 | 筆記試験 課題 レポート | | | | | | |
| 備考 | 関連科目:人体の構造と機能,疾病の成り立ちと回復の促進,基礎看護学,地域・在宅看護論, 老年看護概論・保健 | | | | | | |

| 回数 | 授業計画 学習内容 | 備考 |
|--|---|---|
| 1 | 高齢者の特徴とアセスメントの基本 | |
| 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 | 食生活のアセスメントと看護 排泄のアセスメントと看護 清潔・衣生活のアセスメントと看護 活動と休息のアセスメントと看護 歩行・移動のアセスメントと看護 呼吸・循環のアセスメントと看護 高齢者に特徴的な症状・疾患を支える看護 | DVD 目で見える老年看護学 vol.1 vol.2 vol.3 使用 |
| 13 | 介護すまいる館見学 高齢者の生活に関わる福祉用具を実際に見学し授業や実習に結びつけて考えることができる | 社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会 介護すまいる館 介護すまいる館 (fukushi-saitama.or.jp) レポートにまとめる |
| 14 15 16 17 | 認知症・高齢者のうつ病・せん妄の看護 認知症 うつ病 せん妄 DVD 認知症の人から学ぶ クリスティーン・ブライデン講演より | DVD からまとめる |
| 18 19 20 21 22 | 治療を受ける高齢者の看護 薬物療法と看護 手術と看護 リハビリテーションと看護 診察・検査と看護 入院・退院と看護 行動制限 身体拘束 終末期 | |
| 23 | 終講試験 まとめ解説 | |